



KOHASU-KUN

こはすくん

高知大学 病院広報

64号 発行日/平成26(2014)年8月20日

うちの病院 ここがスゴイ! Part.63

次世代医療創造センター

『ATLシンポジウム』で三好勇夫名誉教授が講演をされました

熱中症について

お仕事紹介 管理栄養士

●4コマ漫画「こはすくん」第25回

平成25年度 患者さんからのご意見について
院内散歩

うちの病院
ここが
スゴイ!

Part.63 次世代医療創造センター 特任教授 清木 元治

『ATLシンポジウム』で三好勇夫名誉教授が講演をされました



成 人T細胞白血病(ATL)は、1970年代に我が国で発見された白血病/リンパ腫です。病気の発見に続いて、発症には未知のウイルスが関係するらしいとの証拠が沢山できました。ウイルスが原因となる白血病であれば世界で初めての事です。ウイルスが判れば、病気の治療や予防に役立つはずですから、世界的な学者が競って研究を開始しました。当院で血液内科診療を担当されていた三好勇夫名誉教授はATL研究を牽引した我が国の代表的な研究者の一人で、当時の高知医科大学は世界的なATL研究拠点として注目される存在でした。三好教授は、ATL患者から白血病細胞を取り出して培養する技術を開発して研究成果を上げました。培養細胞はウイルスを沢山作り、この細胞を使ったウイルス研究が進み、ヒトT細胞白血病ウイルス(HTLV-1)が同定されました。ウイルスの同定は、感染者(キャリア)の発見と感染予防法の確立に大いに役立ち、日本の研究は世界をリードすることが出来ました。



A TL患者は九州地方に多く発生します。その後、カリブ海沿岸部や中央アフリカ等にも病気が存在することが明らかとなりました。病気の多発地帯に対応してウイルスキャリアーも存在しています。日本には100万人以上のキャリアーが存在すると推定されています。感染したウイルスは生涯にわたって体に潜んでおり、2~6%が高齢になってATLを発症するとされています。最大の感染ルートは母子感染です。しかし、授乳制限で防げることが判ったことにより新たな感染者の発生を防げるようになりました。また、白血病細胞に特徴的なタンパク質を攻める薬も開発され、2012年に発売されましたので、治療の選択肢が広がりました。

高 知大学の医学研究を紹介する活動として、また、世界的に有名なATL研究の醍醐味を若い世代に伝えることを目的として、『ATLシンポジウム』が平成26年5月24日(土)に高新文化ホールにおいて開催されました。脇口宏高知大学学長による開会の言葉に始まり、三好勇夫高知大学名誉教授とATL細胞からHTLV-1を同定した吉田光昭東京大学名誉教授に加えて、高知大学、東京大学、京都大学の現役の教授陣による講演がありました。高知大学医学部学生のほか150名を超える参加者があり、興味深い話に聞き入りました。杉浦哲朗医学部長の閉会の辞で終了となりましたが、ATL研究史から最新の研究動向、政策への反映まで、医学研究の面白さと社会への貢献が印象づけられるシンポジウムでした。



高知大学医学部附属病院が行う公開講座など

9月から来年にかけて行われる公開講座などをお知らせします。どちらも当日参加が可能で参加料は無料です。お誘いあわせのうえ、お出かけください。

【がん治療センター】第6回市民公開講座

◆日時/9月13日(土)14:00~ ◆会場/高知会館 がんの診断-もしも検診にひっかかったら-

【泌尿器科】お悩みはありませんか? おしっこのことで

◆日時/10月5日(日)14:00~ ◆会場/幡多けんみん病院 ◆日時/12月6日(土)14:00~ ◆会場/国立病院機構高知病院

【皮膚科と高知皮膚科医会】皮膚の日の行事

◆日時/11月15日(土)14:00~ ◆会場/総合あんしんセンター 蕁麻疹とヘルペスについて

【がん治療センターと高知県】第8回がんフォーラム

◆日時/平成27年1月24日(土)13:00~ ◆会場/かるぼーと ~がんに負けることのない社会の実現のために~



熱中症について

高知大学医学部災害・救急医療学講座
特任教授 長野 修

熱中症は、高温多湿な環境条件によってさまざまな体の異常を生じた状態を言います。最近では夏の暑さが厳しくなっていますので、熱中症は年々増えており(図1)、特に高齢者が屋内で熱中症になるケースが増えています。暑い夏場は日常的に注意が必要と言えます。さらに、体が十分暑さに慣れていない梅雨明け1週間程度や涼しい日が続いた後に急に気温が上がった日などは危険です(図2)。気温で言うと31℃以上、特に蒸し暑い(湿度が高い)と熱中症が多くなります。

熱中症は、日常生活の中で起きるもの(非労作性熱中症)とスポーツや作業中などに起きるもの(労作性熱中症)に分けることができます。屋内では風通しを確保し、必要に応じて扇風機やクーラーを使うことが熱中症を予防するうえで大切です。スポーツでは、登山や野

球、サッカー、テニスなどで多いようです。31℃以上では激しい運動は中止しましょう。幼児や高齢者、発熱や下痢のある方、病み上がりの方、睡眠不足などでも熱中症になりやすくなりますので、注意が必要です。暑い日は外出や運動を控え、外出する際には帽子を被り休憩をはさんで水分補給(塩分を含むもの)をするなど十分に注意してください。

熱中症の初期の症状は、めまいや頭痛、ふくらはぎのこむら返り(熱痙攣)などです。頭がくらくらして意識を失う場合もあります(熱失神:小学校の朝礼で立っていた児童が倒れるなど)。これは、発汗による脱水と血管拡張によって脳血流が低下するためです。重症の熱中症では体温が上昇します。熱中症の原因は、発汗による脱水と塩分の喪失です。脱水が進行すると汗が出なくなり(発汗停止)、体

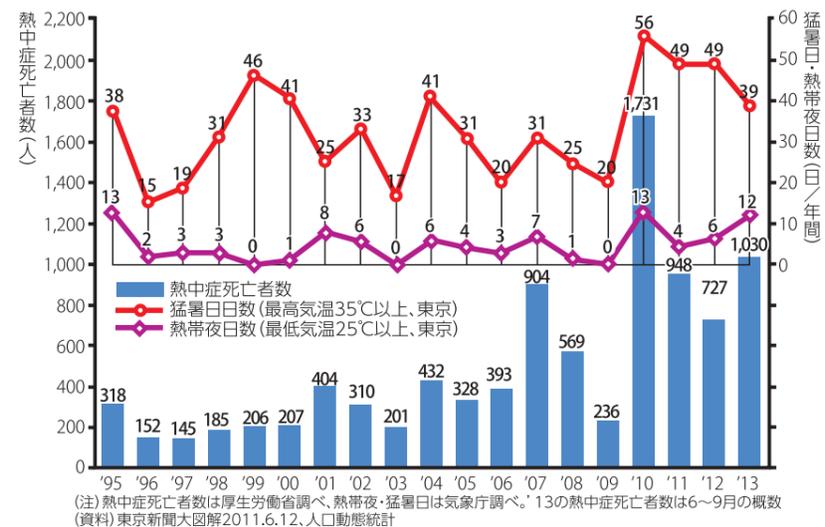
を冷却できなくなって体温(腋窩温ではなく直腸温などの深部体温)が異常に上昇します。体温が40℃以上になると意識障害を伴うようになり(熱射病)、脱水が高度になると各種臓器への血液循環が障害されます。さらに、41℃以上の異常な高体温は全身の細胞を傷害します。その結果、多臓器不全という重篤な病態に陥って、死の危険があります。

熱中症の予防は、発汗によって失われた水分と塩分をこまめに補うことです。熱中症になった場合の応急処置は、体の冷却と水分補給(塩分も)が基本になります。冷却は、木陰やクーラーの効いた涼しい場所で休ませて、うちわや扇風機で風を送って体を冷やします。効果が十分でなければ、体を濡らしてしっかり風を当てれば効果的に冷却できます。経口摂取での水分補給は、市販の経口補水液カス

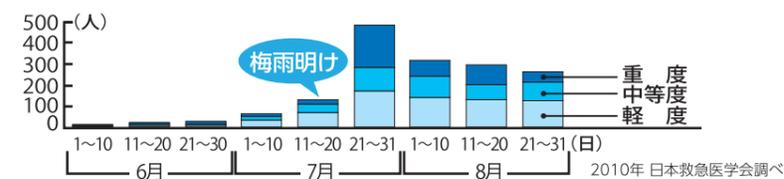
ポードリンクを飲ませます。経口補水液は家庭でも簡単に作ることができます。作り方は、水1リットルに砂糖40g(大さじ4.5杯)、塩3g(小さじ1/3)を溶かし、レモンなどを適宜加えます。スポーツドリンクでは塩分が十分補えない場合があ

ります。水や普通のお茶では塩分は補えませんので、別に塩分を与える必要があります。経口摂取が難しければ病院で点滴を受けなければなりません。人手や手段がなければ躊躇せず救急車を呼びましょう。

(図1) ◆ 熱中症死者数の推移



(図2) ◆ 梅雨明けと熱中症の関係 94医療施設に救急搬送された患者さんの推移



お仕事紹介



管理栄養士

栄養管理部には、寺田典生部長(兼任:内分泌代謝・腎臓内科学教授)を筆頭に、管理栄養士9名と、調理師22名、事務補佐員1名のスタッフがいます。その中の管理栄養士が行う業務内容についてご説明します。

①「様々な疾患、病状に適切に献立作成」

当院では、一般食(常食)、特別食(腎臓病食、糖尿病食等の治療用食)を提供し、それらの食事種類は合計134種類となっています。一般食(常食)は、患者さんが好きなメニューを選択できるように、朝・昼・夕の毎食2種類のメニューを提供しています。また、4週間で繰り返すサイクルメニューに、季節毎に対応したメニュー、祝祭日や七夕、クリスマス等のメニューを取り入れるなど、患者さんに喜ばれるメニューを考えております。

②「患者さんに対する栄養教育」

慢性疾患(腎臓病、糖尿病等)や、消化器手術後等の食事指導、母親教室や調乳・離乳食教室等を行っています。

特に、腎臓病の食事については、たんぱく質、食塩、カリウムなどに複数の制限があり、机上での指導だけで理解することは難しいため、平成22年より調理実習を開催し、患者さんが食事内容を理解され実行出来るように支援しています。

③「病棟における栄養管理業務」

平成24年度の診療報酬改定により、入院患者さんに対し、管理栄養士をはじめとして、医師、看護師、その他の医療従事者が共同して栄養管理を行うことが義務づけられました。そこで、全病棟及びICU、透析部に出向き、カンファレンスに参加し、栄養管理の必要な患者さんへの面談を行い、栄養状態の評価や食事・栄養剤の調整を行っています。

④「医療チームでの患者さんへのアプローチ」

NST(栄養サポートチーム)を筆頭に、糖尿病ケアサポート、褥瘡対策、感染対策、緩和ケア、クリニカルパスチーム等に所属し、他職種と連携共同しチーム医療を行っています。～これからも、私たち管理栄養士は「栄養管理は治療の基本」をモットーに患者さんに対する療養支援を行って参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。～

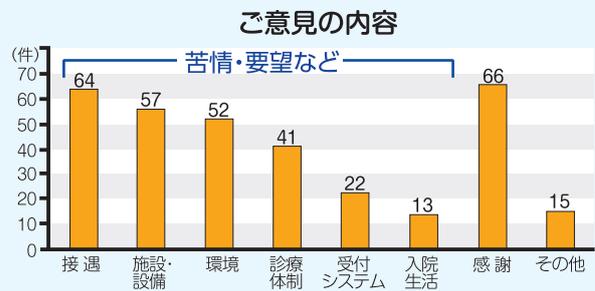
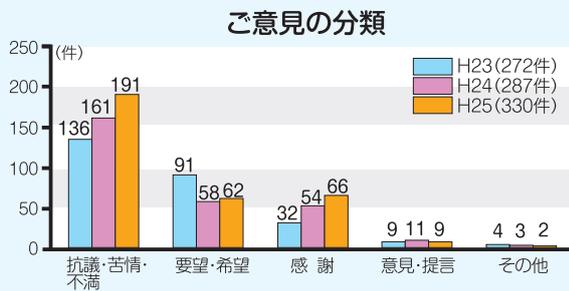
栄養士と管理栄養士の違い

栄養士は、厚生労働大臣の指定した養成施設において2年以上栄養士として必要な知識及び技能を修得し、都道府県知事から免許をいただき業務を行います。管理栄養士になるには、栄養士免許を取得後、国家試験に合格しないとけません。ちなみに、医療施設での栄養指導、入院患者さんに対する栄養管理は、管理栄養士でなければ診療報酬の請求ができません。



平成25年度 患者さんからのご意見について

以下に平成25年度に病院に届いた患者さんのご意見についてお知らせします。
 当院では皆様からのご意見やご提案を真摯に受け止め、日々改善を行っているところです。
 いただいたご意見に対し、改善された点等をホームページ(患者さんの声)にも掲載しておりますが、
 ご意見を分類しましたのでご覧ください。



改善された点

タリーズコーヒーに、
プラスチック製の箸を
置くようにしました



店の奥に置いてあるので、ご希望の際は
お声掛けください、とのことでした。

再来受付機の近くに、
耳が不自由な方のための
カードを設置しました



検査部トイレに
音姫(消音装置)を
設置しました

病棟にひざ掛け用の
バスタオルを
用意しました



病室ロッカーに
鍵用キーホルダーを
つけました



皆様からのご意見やご提案をいただき、もっとよい大学病院となるよう
改善に努めてまいります。

今後もたくさんのご意見やご提案をいただきますようお願い致します。

高知大学医学部附属病院 病院長



6/28 七夕コンサートを開催

6月28日(土)、高知大学医学部附属病院で恒例の「七夕コンサート」を開催しました。

このコンサートは、7月7日の七夕に先がけ、入院患者さんに少しでも七夕の行事を楽しんでいただくために催しているもので、今年は高知大学医学部合唱団、医学部ダンス部が出演しました。



ご意見・ご感想は
こちらまで
どしどし
お寄せください。



[郵送先]
〒783-8505 南国市岡豊町小蓮
高知大学医学部・病院事務部
総務企画課調査・広報係
TEL.088-880-2723 (直通)

■ ホームページ
<http://www.kochi-ms.ac.jp>

■ メールアドレス
kms-info@kochi-u.ac.jp

高知大学医学部附属病院
KOCHI MEDICAL SCHOOL HOSPITAL

〒783-8505
高知県南国市岡豊町小蓮185-1
TEL.088-866-5811(代表)
TEL.088-866-5815(時間外)